

## 収支計算書（損益ベース）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	9,501,000	9,070,094	430,906
基本財産受取利息(指定正味財産からの振替額)	9,501,000	9,070,094	430,906
経常収益計	9,501,000	9,070,094	430,906
(2)経常費用			
事業費	8,529,000	8,201,000	328,000
支払助成金	8,529,000	8,201,000	328,000
社会福祉活動助成	8,229,000	7,944,000	285,000
施設整備事業助成	0	0	0
従事者研修事業助成	300,000	257,000	43,000
啓発顕彰事業助成	0	0	0
管理費	972,000	869,094	102,906
諸謝金	7,000	6,600	400
旅費交通費	40,000	28,804	11,196
消耗品費	20,000	12,091	7,909
燃料費	6,000	3,165	2,835
食糧費	10,000	4,842	5,158
印刷製本費	82,000	45,650	36,350
光熱水料費	40,000	38,729	1,271
通信運搬費	86,000	81,508	4,492
手数料	45,000	20,350	24,650
委託費	422,000	422,000	0
賃借料	179,000	178,955	45
租税公課	25,000	23,100	1,900
雑費	10,000	3,300	6,700
経常費用計	9,501,000	9,070,094	430,906
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	
当期経常増減額	0	0	0
2.経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	1,250,000	1,941,130	△ 691,130
受取寄付金	1,250,000	1,941,130	△ 691,130
基本財産運用益	5,140,000	5,263,671	△ 123,671
基本財産受取利息	5,140,000	5,263,671	△ 123,671
一般正味財産への振替額	9,501,000	9,070,094	430,906
一般正味財産への振替額	9,501,000	9,070,094	430,906
当期指定正味財産増減額	△ 3,111,000	△ 1,865,293	△ 1,245,707
指定正味財産期首残高	1,145,633,483	1,152,720,317	△ 7,086,834
指定正味財産期末残高	1,142,522,483	1,150,855,024	△ 8,332,541
III 正味財産期末残高	1,142,522,483	1,150,855,024	△ 8,332,541

(注記)

- ・借入金限度額 0円
- ・債務負担額 0円
- ・設備投資の予定無し

## 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
経常収益			
基本財産運用益	9,070,094	8,657,725	412,369
基本財産受取利息(指定正味財産からの振替額)	9,070,094	8,657,725	412,369
経常収益計	9,070,094	8,657,725	412,369
経常費用			
事業費	8,201,000	7,901,000	300,000
支払助成金	8,201,000	7,901,000	300,000
社会福祉活動助成	7,944,000	7,301,000	643,000
施設整備事業助成	0	0	0
従事者研修事業助成	257,000	300,000	△ 43,000
啓発顕彰事業助成	0	300,000	△ 300,000
管理費	869,094	756,725	112,369
諸謝金	6,600	6,600	0
旅費交通費	28,804	28,104	700
消耗品費	12,091	10,663	1,428
燃料費	3,165	2,880	285
食糧費	4,842	3,774	1,068
印刷製本費	45,650	29,613	16,037
光熱水料費	38,729	38,776	△ 47
通信運搬費	81,508	50,882	30,626
手数料	20,350	16,370	3,980
委託費	422,000	375,000	47,000
賃借料	178,955	170,963	7,992
租税公課	23,100	23,100	0
雑費	3,300	0	3,300
経常費用計	9,070,094	8,657,725	412,369
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2.経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	1,941,130	1,843,624	97,506
受取寄付金	1,941,130	1,843,624	97,506
基本財産運用益	5,263,671	5,109,508	154,163
基本財産受取利息	5,263,671	5,109,508	154,163
一般正味財産への振替額	9,070,094	8,657,725	412,369
一般正味財産への振替額	9,070,094	8,657,725	412,369
当期指定正味財産増減額	△ 1,865,293	△ 1,704,593	△ 160,700
指定正味財産期首残高	1,152,720,317	1,154,424,910	△ 1,704,593
指定正味財産期末残高	1,150,855,024	1,152,720,317	△ 1,865,293
III 正味財産期末残高	1,150,855,024	1,152,720,317	△ 1,865,293

(注記)

- ・借入金限度額 0円
- ・債務負担額 0円
- ・設備投資の予定無し

# 貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	1,706,157	2,673,954	△ 967,797
未収金	43,000	0	43,000
<b>流動資産合計</b>	<b>1,749,157</b>	<b>2,673,954</b>	<b>△ 924,797</b>
<b>2. 固定資産</b>			
<b>基本財産</b>			
現金預金	7,790,701	106,011,591	△ 98,220,890
投資有価証券	1,138,201,290	1,038,039,270	100,162,020
<b>基本財産合計</b>	<b>1,145,991,991</b>	<b>1,144,050,861</b>	<b>1,941,130</b>
<b>特定資産</b>			
助成積立資産	4,863,033	8,669,456	△ 3,806,423
<b>特定資産合計</b>	<b>4,863,033</b>	<b>8,669,456</b>	<b>△ 3,806,423</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>1,150,855,024</b>	<b>1,152,720,317</b>	<b>△ 1,865,293</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,152,604,181</b>	<b>1,155,394,271</b>	<b>△ 2,790,090</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	1,749,157	2,673,954	△ 924,797
<b>流動負債合計</b>	<b>1,749,157</b>	<b>2,673,954</b>	<b>△ 924,797</b>
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,749,157</b>	<b>2,673,954</b>	<b>△ 924,797</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	1,150,855,024	1,152,720,317	△ 1,865,293
(うち特定資産への充当額)	(1,145,991,991)	(1,144,050,861)	(1,941,130)
<b>2. 一般正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	(4,863,033)	(8,669,456)	(△ 3,806,423)
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
<b>正味財産合計</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,150,855,024</b>	<b>1,152,720,317</b>	<b>△ 1,865,293</b>
	<b>1,152,604,181</b>	<b>1,155,394,271</b>	<b>△ 2,790,090</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
固定資産の減価償却は、定額法によっている。(保有資産なし)
- (3) 特定資産の計上基準  
当年度決算による収支残額を全額計上することとしている。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税の会計処理については、税込み方式によっている。

### 2 会計方針の変更

平成25年度から公益法人会計基準(平成20年基準)に変更している。

### 3 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
普通預金	100,432,977	7,519,744	107,812,480	140,241
定期預金	5,578,614	7,650,460	5,578,614	7,650,460
投資有価証券	1,038,039,270	100,162,020		1,138,201,290
小 計	1,144,050,861	115,332,224	113,391,094	1,145,991,991
<b>特定資産</b>				
助成積立資産	8,669,456	0	3,806,423	4,863,033
小 計	8,669,456	0	3,806,423	4,863,033
合 計	1,152,720,317	115,332,224	117,197,517	1,150,855,024

### 4 基本財産及び特定資産の財源などの内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
<b>基本財産</b>				
普通預金	140,241	140,241		
定期預金	7,650,460	7,650,460		
投資有価証券	1,138,201,290	1,138,201,290		
小 計	1,145,991,991	1,145,991,991		0 0
<b>特定資産</b>				
助成積立資産	4,863,033	4,863,033		
小 計	4,863,033	4,863,033		0 0
合 計	1,150,855,024	1,150,855,024		0 0

### 5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
大阪府公募公債第420回 ※1	109,951,490	108,141,000	△ 1,810,490
第13回大阪府公募公債(20年)	110,000,000	104,929,000	△ 5,071,000
広島市公募公債平成30年度第5回	100,000,000	96,630,000	△ 3,370,000
北海道令和4年度第12回公募公債	100,000,000	94,860,000	△ 5,140,000
第777回東京都公募公債	100,000,000	97,570,000	△ 2,430,000
第16回埼玉県公募公債(20年)	100,000,000	95,650,000	△ 4,350,000
第412回大阪府公募公債	320,000,000	316,064,000	△ 3,936,000
第286回政府保証道路債券(20年) ※2	98,249,800	85,400,000	△ 12,849,800
千葉市令和6年度第1回公募公債(10年)	100,000,000	94,290,000	△ 5,710,000
合 計	1,138,201,290	1,093,534,000	△ 44,667,290

※1 大阪府公募公債第420回債(平成29年6月20日取得)は、額面110,000,000円、取得価格が109,838,300円であったため、その差額が金利調整額と思われることから、平成30年度から償却原価法により、年額16,170円を償却している。

※2 第286回政府保証道路債券(20年)(平成28年9月20日取得)は、額面金額100,000,000円、取得価格が97,083,000円であったため、その差額が金利調整額と思われることから、平成29年度から償却原価法により年額145,850円を償却している。

### 6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	9,070,094
合 計	9,070,094

## 附 屬 明 細 書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。

**財産目録**  
令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	岩手銀行本店 普通預金0299810 東北銀行本店 普通預金0235989 盛岡信用金庫本店 普通預金0055443 未収金 助成金返還	運転資金(未払金支払資金)として 〃 〃 Grace inc	1,545,375 144,057 16,725 43,000
	流動資産合計			1,749,157
(固定資産)				
基本財産	普通預金 定期預金 投資有価証券	北日本銀行本店 普通預金1620432 岩手銀行本店 定期預金2282795 大阪府公募公債第420回 第13回大阪府公募公債(20年) 広島市公募公債平成30年度第5回 北海道令和4年度第12回公募公債 第777回東京都公募公債 第16回埼玉県公募公債(20年)  第412回大阪府公募公債 第286回政府保証道路債券(20年) 千葉市令和6年度第1回公募公債(10年)	運用益を公益目的事業の財源として使用している(公益目的100%) 〃 〃 〃 〃 〃 〃 運用益を公益目的事業及び管理費の財源として使用している (公益目的20% 20,000,000) (法人目的80% 80,000,000) 運用益を公益目的事業の財源として使用している(公益目的100%) 〃 〃 〃	140,241 7,650,460 109,951,490 110,000,000 100,000,000 100,000,000 100,000,000 320,000,000 98,249,800 100,000,000 4,789,810 73,223
特定資産	普通預金	岩手銀行本店 普通預金2064294 岩手銀行本店 普通預金0299810	助成事業(公益目的事業)の積立資産であるもの 〃	
	固定資産合計			1,150,855,024
	資産合計			1,152,604,181
(流動負債)				
	未払金	社会福祉活動助成 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 燃料費 通信運搬費 賃借料 雑費	特非)岩手点認の会 福)岩手県視覚障害者福祉協会 岩手盲ろう者友の会 特非)岩手県精神保健福祉連合会 岩手県学童保育連絡協議会 岩手県ホームヘルパー協議会 岩手県聴覚障害者協議会 東北音楽療法推進プロジェクト 特非)岩手県中途失聴・難聴者協会 公用車ガソリン代 送料 公用車リース料 送金手数料	32,000 259,000 60,000 300,000 200,000 204,000 300,000 185,000 200,000 618 440 2,379 5,720
	流動負債合計			1,749,157
(固定負債)				
	固定負債合計			0
	負債合計			1,749,157
	正味財産			1,150,855,024